

例題 ある電話会社には、次のような料金プランがあります。

	毎月の基本料金	1分毎の通話料
Aプラン	3000円	20円
Bプラン	1000円	40円

↑ 固定の料金

↑ 使うごとに増えていく料金

(1) 1か月に利用する通話分数を x 分、1か月の使用料を y 円として各プランを式とグラフで表しなさい。

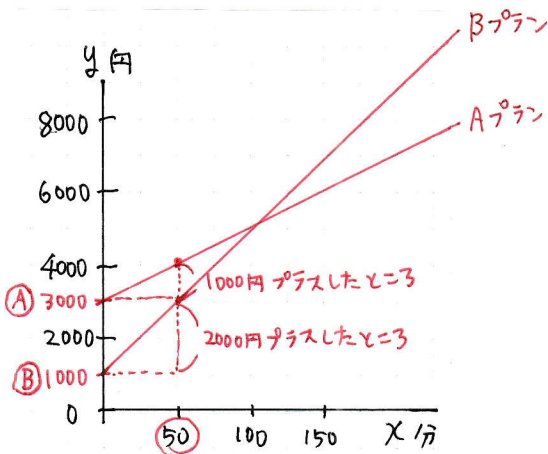
$$\text{1か月の使用料金 } y \text{ (円)} = \text{通話分数 } x \text{ (分)} \times \text{1分ごとの通話料 (円)} + \text{毎月の基本料金 (円)}$$

となる。

Aプラン ... $y = 20x + 3000$ //

Bプラン ... $y = 40x + 1000$ //

グラフで表すと、



Aプラン
 $x = 50$ (分) を代入してみると、 $y = 20 \times 50$ で 1000円となる。50分通話した時の通話料は 1000円なので、基本料金の 3000円スタートで 1000円プラスしたところに点を打つ。あとは同様に打つ。

Bプラン
 同じく $x = 50$ を代入してみると $y = 40 \times 50 = 2000$ 円となる。50分通話した時の通話料は 2000円プラスしたところに 1000円スタートで点を打つ。